

質問者



村井 慶太郎 議員

Q

町内企業への育成・優遇措置は

A

優先的に指名し、競争入札をするよう努めています



入札後執行される建築工事

問

本町では実態調査もしないで書類だけで指名業者認定をしているのではないのか。

本町に本社を置いて景気悪化に立ち向かう町内企業の育成、優遇措置についての考えは。

答

栗田副町長

指名競争入札の方法は、町が定める入札参加業者選考要綱の指名基準に基づいて業者を選定しています。

建設工事については、町内業者の育成の観点から、町内業者を優先的に指名し、競争入札をするよう努めております。指名選考に当たっては、外部から圧力を受けたり、恣意的な意図で偏った選考はしていません。

問

行政の管理のあり方は

指名願の申請書と工事契約時の書類などの確認がされていないのではいかと、大変心配し注意を促したが担当課は「書類を差しかえたので、何ら問題はないです」と言ってもらい、私たちは回答を信じて安心していいところだが、この問題で業者が県から4カ月の指名停止処分を受けた。指名停止処分になった業者も確かに責任がある

答
身分が確認できるもので証明します

栗田副町長

今回の発生した不正行為については、重く受けとめています。今後は請負業者に対して、提出書類及び現場体制のチェックを強化したいと思っています。

と思うが、それより前に行政の管理のあり方に問題があるのではないか。今後の管理体制のあり方は。



環境にやさしい太陽光発電

そのほか
住宅用太陽光発電システムに補助金制度の導入を
について質問しました。

内容は・

「環境問題について、県内市町村で太陽光発電システムを設置することに補助金が交付されている市町村が多いようだ。」

早いところでは10年も前からこの制度が導入されているところがあり、本町は他市町に何年も遅れをとっているようだ。地球温暖化の防止・環境保全意識の高揚を図る上においても、住宅用太陽光発電システムに対して補助金制度の導入を早急に検討してもらいたい。先ほど先輩議員から同様の質問があり、町長から前向きに検討すると答弁があったので、答弁は求めません。」